

新型コロナウイルス感染の発生に関する続報

【2021年2月22日】

2021年2月10日付けで、当院における新型コロナウイルス感染発生のご報告を差し上げた件につき続報となります。

【2/22（月）現在の感染の状況について】

2月10日（水）に病棟での新型コロナウイルス感染を確認し、直ちに、関係する患者様と職員に対し遺伝子検査を実施、以降継続して健康観察を行っています。

2/18～21の期間で、濃厚接触により健康観察を行っていた患者様、職員から新たに感染が判明し、2月22日（月）現在、患者様23名、職員7名の新型コロナウイルス感染を確認しています。また、患者様の中でお亡くなりになる方が発生しております。

前回のLAMP検査（簡易PCR検査）すり抜けによる持ち込み例を踏まえ、検査頻度を高める等の対策を講じましたが、今回もLAMP検査をすり抜けた不顕性感染の（感染しているが症状が現れない）患者様により持ち込まれ、職員および他の患者様に伝播したものと考えております。

更に感染対策および患者様と職員の健康観察を強化し、職員一丸となり感染拡大防止に取り組んでおりますことご報告いたします。

なお、外来診療および救急患者受入につきましては通常通り行っております。

この度は大変ご迷惑をお掛けし、申し訳ありません。

亡くなられた患者様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年2月22日

病院長 三角 和雄